
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2011年第48週
(11月28日～12月4日)

* 2011年12月7日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成23(2011)年12月8日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2011年48週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		45週	46週	47週	48週		48週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎					1		1
	結核	105	84	79	78	4,644	392	28,240
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ					3		10
	細菌性赤痢	3	2	1	5	82	6	284
	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	3	2	252	30	3,754
	腸チフス				1	6	1	22
	パラチフス					9	1	21
四類	E型肝炎					9		52
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1				25	2	171
	エキノコックス症					1		14
	黄熱							
	オウム病					3		13
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							9
	つつが虫病	1	1	1		11	26	330
	デング熱			5	1	27	2	98
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	6	171
	日本脳炎					1		8
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症						1	1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							6
マラリア					24		72	
野兎病								
ライム病					3		7	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽							3	
レジオネラ症	2		2	2	67	17	753	
レプトスピラ症	1				5		24	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		45週	46週	47週	48週		48週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	5	2	2	160	4	752
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		2		35	3	228
	急性脳炎 *2					17	5	232
	クリプトスポリジウム症					2		8
	クロイツフェルト・ヤコブ病					13	3	125
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					28		180
	後天性免疫不全症候群	11	9	6	6	373	8	1,343
	ジアルジア症					10	1	57
	髄膜炎菌性髄膜炎					2	2	12
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	7	4	5	4	221	12	747
	破傷風				1	8	2	107
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				2	4	2	62
	風しん	1	1	1		30	2	355
麻しん	1		3		176	2	421	
2011/12/7集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 78件 肺結核 32件、その他の結核 45件、肺結核及びその他の結核 1件、年齢は10代 3件、20代 17件、30代 11件、40代 9件、50代 8件、60代 12件、70代 3件、80代 12件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 72件、中国 4件、韓国 1件、国内及び中国 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 5件 患者 5件、菌種はソネネ 4件、ボイド 1件、年齢は10代 1件、20代 2件、40代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 4件、インドネシア 1件、推定感染経路は接触感染 1件、経口感染 1件、その他(不明) 3件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 1件、O157 VT2 1件、年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は経口感染 2件(レバサシ 1件、刺身 1件)であった。

腸チフス 1件 患者、年齢は60代、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

デング熱 1件 患者、年齢は30代、推定感染地はインドネシア(バリ島)であった。

レジオネラ症 2件 肺炎型 2件、年齢は40代 1件、60代 1件、推定感染地はフィリピン 1件、台湾 1件、推定感染経路はその他(不明) 2件であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 腸管アメーバ 2件、年齢は30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 1件、フィリピン 1件、推定感染経路は経口感染 1件、その他(不明) 1件であった。

後天性免疫不全症候群 6件 無症候キャリア 5件、その他 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は10代 1件、20代 1件、30代 1件、50代 3件、推定感染地は国内 5件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 5件(同性間 4件、異性間 1件)、不明 1件であった。

梅毒 4件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、無症候梅毒 1件、年齢は20代 1件、30代 1件、40代 2件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は性的接触(同性間) 4件であった。

破傷風 1件 年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2件 遺伝子型はvanC 1件、不明 1件、年齢は60代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件であった。

※第45週で報告のあった、五類 後天性免疫不全症候群 1件は削除された。また、第47週該当分として、五類 アメーバ赤痢 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2011年48週

定点種別	対象疾患	2011年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		45週	46週	47週	48週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	76	94	112	111	0.42	264	264
	咽頭結膜熱	56	60	60	76	0.29		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	436	521	574	632	2.39		
	感染性胃腸炎	1,375	1,681	1,944	2,864	10.85		
	水痘	282	359	438	500	1.89		
	手足口病	179	146	130	98	0.37		
	伝染性紅斑	58	65	63	57	0.22		
	突発性発しん	185	160	164	162	0.61		
	百日咳	10	8	8	5	0.02		
	ヘルパンギーナ	21	25	19	5	0.02		
	流行性耳下腺炎	90	81	80	101	0.38		
	川崎病(注1)	6	8	8	4	0.02		
	不明発しん症(注1)	30	21	15	26	0.10		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	23	36	29	35	0.08	418	419
眼科	急性出血性結膜炎						38	39
	流行性角結膜炎	20	15	20	14	0.37		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1		1	3	0.13	24	25
	無菌性髄膜炎	4	2	4	2	0.08		
	マイコプラズマ肺炎	39	42	66	38	1.58		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1	1	1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)	1					25	25
2011/12/7集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加している。
- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加している。
- ・ 水痘の定点当たり報告数は増加している。
- ・ マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

新宿区

- ・ 水痘の流行があるようです。

世田谷区

- ・ マイコプラズマ肺炎 1名。
- ・ 感染性胃腸炎、溶連菌が急増。
- ・ マイコプラズマ肺炎 2名(採血・X-Rayにて)。
- ・ ロタウイルス感染症 1歳児 1名。

荒川区

- ・ ノロウイルス引続き流行っています。マイコプラズマ肺炎流行は続いています。
- ・ 感染性胃腸炎患者からの便培養 カンピロバクター、病原性大腸菌 O25、クロストリジウム・ディフィシル 各1名。

板橋区

- ・ 感染性胃腸炎 カンピロバクター、病原性大腸菌 O1、O86a 各1名。

八王子市

- ・ アデノウイルス感染症 0歳児(8ヶ月)、3歳児 各1名。
- ・ 感染性胃腸炎 ロタウイルス腸炎 0歳児 2名。

多摩立川

- ・ マイコプラズマ肺炎が多かった。

多摩小平

- ・ マイコプラズマ肺炎 3名。
- ・ マイコプラズマ肺炎 2名、病原性大腸菌 14名、アデノウイルス腸炎 3名、ノロウイルス腸炎 3名。
- ・ アデノウイルス陽性 6歳児。

※ インフルエンザの迅速診断結果及びコメントは14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2011年48週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	20			26	8			2	1	1
～1歳	28	4		183	23	7	4	65		
1歳	37	19	11	468	71	27	3	81		1
2歳	13	6	25	353	80	19	5	9		
3歳	10	12	48	281	81	17	7	2	1	1
4歳	2	11	85	301	69	9	15	2		
5歳		7	96	242	69	4	11	1		2
6歳	1	4	86	170	39	8	8			
7歳		3	91	134	18	3	1			
8歳		1	70	102	15	1				
9歳			36	80	5		1			
10～14歳		3	57	187	15	1				
15～19歳		1	4	42	2					
20～29歳		5	23	295	5	2	2		3	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	111	76	632	2864	500	98	57	162	5	5
先週比	-1	16	58	920	62	-32	-6	-2	-3	-14

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月			1			
～1歳		2	4			
1歳	2	2	12	1		
2歳	8		4	1		
3歳	14			2		
4歳	21		1	2		
5歳	12		2	2		
6歳	7		1	2		
7歳	11					
8歳	7			2		
9歳	8					
10～14歳	8		1	5		
15～19歳				3		
20～29歳	3			5		5
30～39歳				4		4
40～49歳				4		4
50～59歳				2		
60～69歳						1
70～79歳						
80歳以上						
合計	101	4	26	35		14
先週比	21	-4	11	6		-6

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2011年48週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2011年48週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1			4	4					
中央区			2	16	9			2		
みなと	6	2	9	85	9			3	2	
新宿区	13	1	16	44	15			5	1	
文京	2		1	27	2	1	1	2		
台東			13	21	8			2		
墨田区	2	2	10	53	9	5		8		
江東区	4	4	25	198	24	6	1	8		
品川区		5	13	86	17	2	4	3		
目黒区			2	42	8	3		1		
大田区	7	9	58	243	17	1	2	11		
世田谷	7	12	39	205	14	14	1	7		
渋谷区			1	24	1	2		2		
中野区	1		4	72	5	3	1	5		
杉並			14	131	8		1	2		1
池袋			4	23	2					
北区	1		7	53	5	3		7		
荒川区	6		9	50	6	13	1	4		1
板橋区		1	8	51	11	2	1	3		
練馬区	1	4	23	167	30	4	1	6		
足立	4		30	190	21	5	7	9		
葛飾区		3	26	86	11	1		2		
江戸川	5	11	31	147	26	1	1	4		1
八王子市	8	4	40	139	24	6	3	16		
町田市	7		67	157	39	8	2	4		
西多摩	2	1	12	52	13	2	2	1		
南多摩	6	1	19	85	8	3	8	8		
多摩立川	6	2	42	135	35	1	1	9		
多摩府中	10	3	51	181	85	5	10	16	2	
多摩小平	12	11	56	97	34	7	6	12		2
島しょ							3			
東京都合計	111	76	632	2,864	500	98	57	162	5	5

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2011年48週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		1		1		
中央区				2		
みなと	1	1		1		
新宿区	6		1	2		1
文京	2					2
台東	5					
墨田区	1		1			
江東区	1					
品川区						
目黒区	1			1		
大田区	10		1			
世田谷	10		5	6		
渋谷区	1					
中野区	5		1	3		
杉並	3	1		2		3
池袋						
北区	3					
荒川区	1	1	2			
板橋区	1		1	1		
練馬区	6		1	2		1
足立	1		1			1
葛飾区			2	2		2
江戸川	2			6		1
八王子市	20					
町田市			3	4		
西多摩	3					
南多摩	3			1		
多摩立川	4		2			
多摩府中	5		2	1		
多摩小平	6		3			3
島しょ						

東京都合計	101	4	26	35	-	14
-------	-----	---	----	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
町田市		
西多摩		
南多摩		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		
-------	--	--

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2011年48週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	0.33			1.33	1.33					
中央区			0.67	5.33	3.00			0.67		
みなと	1.00	0.33	1.50	14.17	1.50			0.50	0.33	
新宿区	1.63	0.13	2.00	5.50	1.88			0.63	0.13	
文京	0.50		0.25	6.75	0.50	0.25	0.25	0.50		
台東			3.25	5.25	2.00			0.50		
墨田区	0.40	0.40	2.00	10.60	1.80	1.00		1.60		
江東区	0.44	0.44	2.78	22.00	2.67	0.67	0.11	0.89		
品川区		0.63	1.63	10.75	2.13	0.25	0.50	0.38		
目黒区			0.40	8.40	1.60	0.60		0.20		
大田区	0.54	0.69	4.46	18.69	1.31	0.08	0.15	0.85		
世田谷	0.44	0.75	2.44	12.81	0.88	0.88	0.06	0.44		
渋谷区			0.25	6.00	0.25	0.50		0.50		
中野区	0.14		0.57	10.29	0.71	0.43	0.14	0.71		
杉並			1.40	13.10	0.80		0.10	0.20		0.10
池袋			0.80	4.60	0.40					
北区	0.14		1.00	7.57	0.71	0.43		1.00		
荒川区	1.50		2.25	12.50	1.50	3.25	0.25	1.00		0.25
板橋区		0.10	0.80	5.10	1.10	0.20	0.10	0.30		
練馬区	0.08	0.31	1.77	12.85	2.31	0.31	0.08	0.46		
足立	0.31		2.31	14.62	1.62	0.38	0.54	0.69		
葛飾区		0.38	3.25	10.75	1.38	0.13		0.25		
江戸川	0.42	0.92	2.58	12.25	2.17	0.08	0.08	0.33		0.08
八王子市	0.73	0.36	3.64	12.64	2.18	0.55	0.27	1.45		
町田市	0.88		8.38	19.63	4.88	1.00	0.25	0.50		
西多摩	0.25	0.13	1.50	6.50	1.63	0.25	0.25	0.13		
南多摩	0.67	0.11	2.11	9.44	0.89	0.33	0.89	0.89		
多摩立川	0.43	0.14	3.00	9.64	2.50	0.07	0.07	0.64		
多摩府中	0.48	0.14	2.43	8.62	4.05	0.24	0.48	0.76	0.10	
多摩小平	0.80	0.73	3.73	6.47	2.27	0.47	0.40	0.80		0.13
島しょ							3.00			

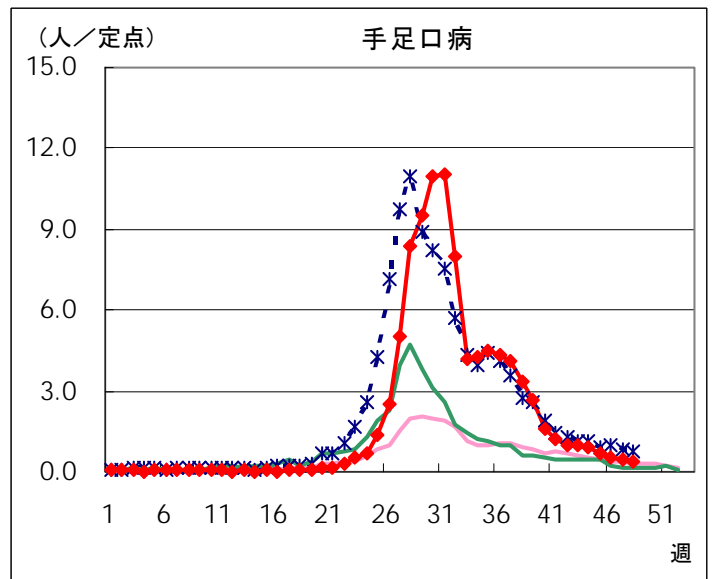
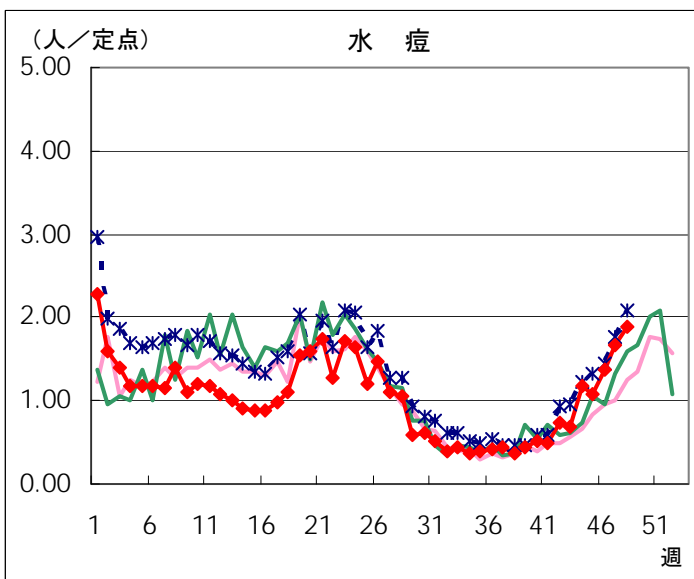
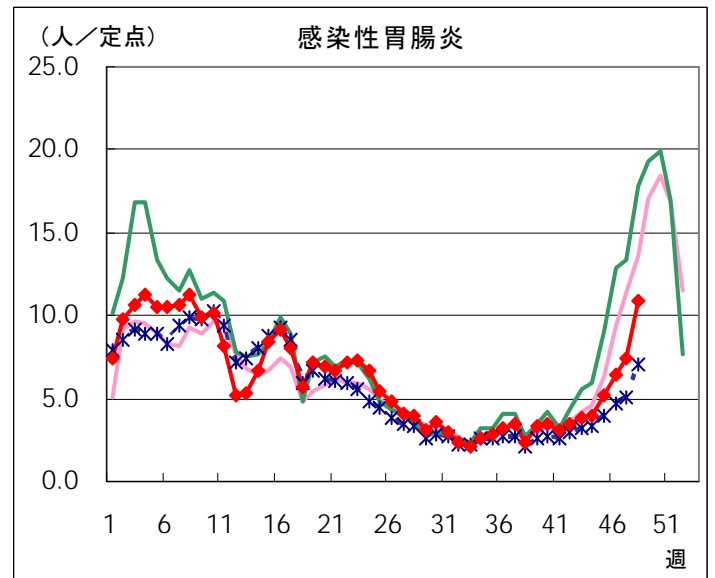
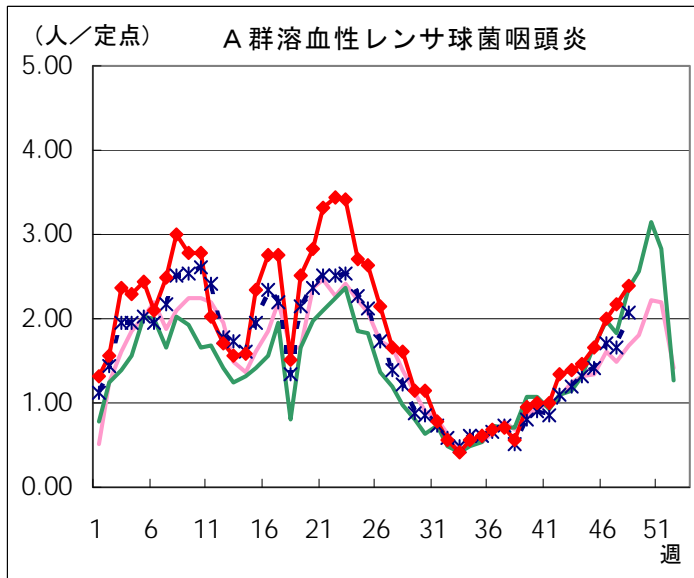
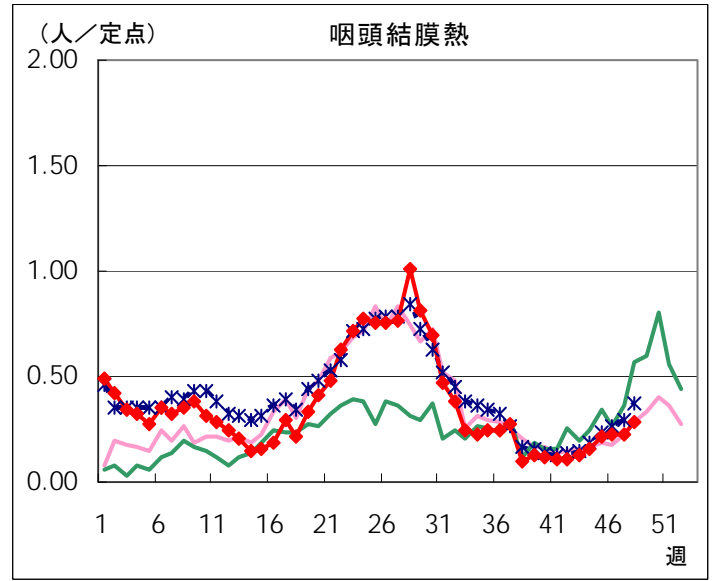
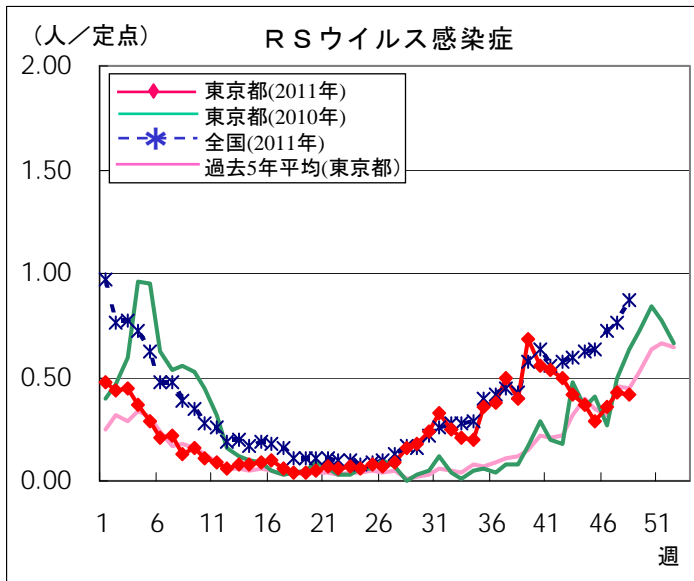
東京都	0.42	0.29	2.39	10.85	1.89	0.37	0.22	0.61	0.02	0.02
-----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------

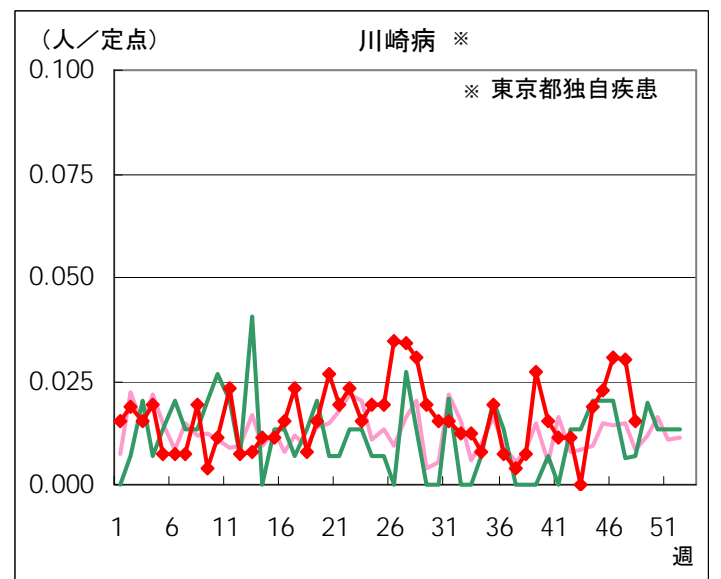
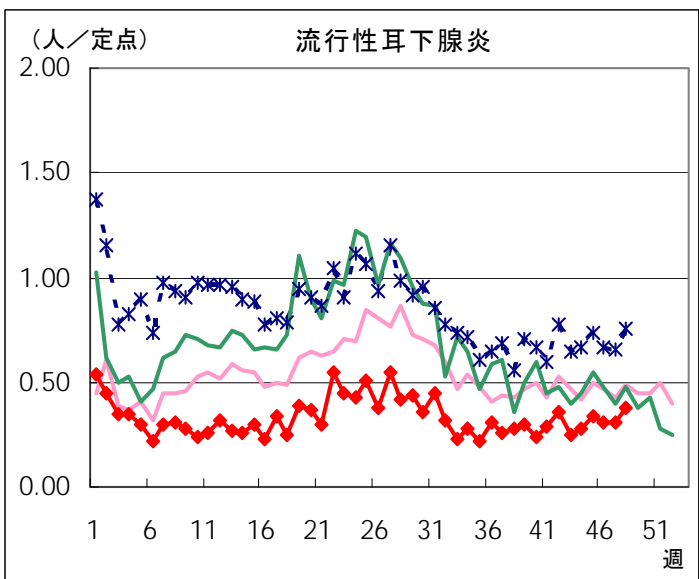
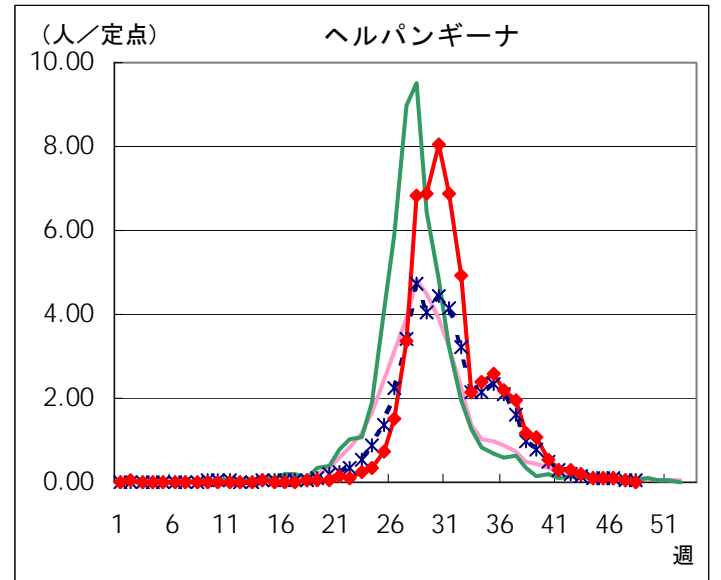
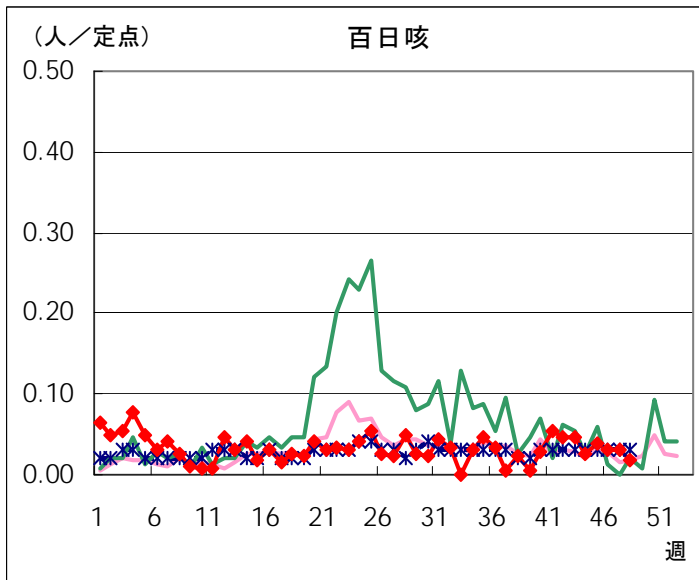
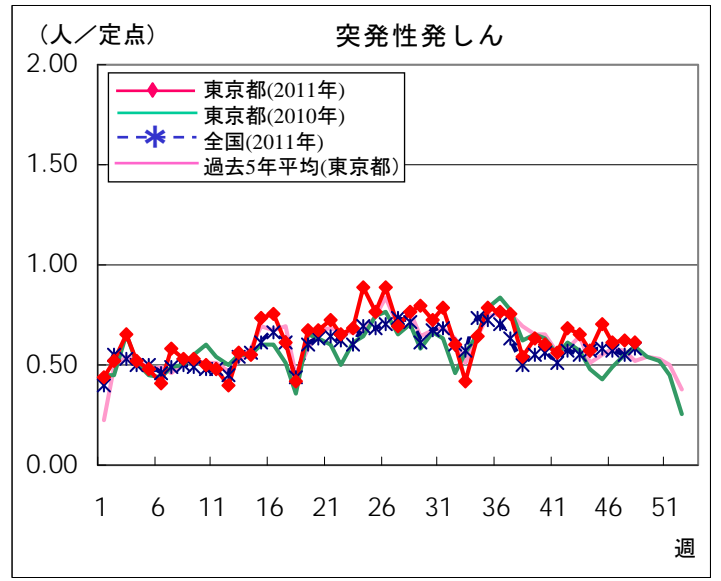
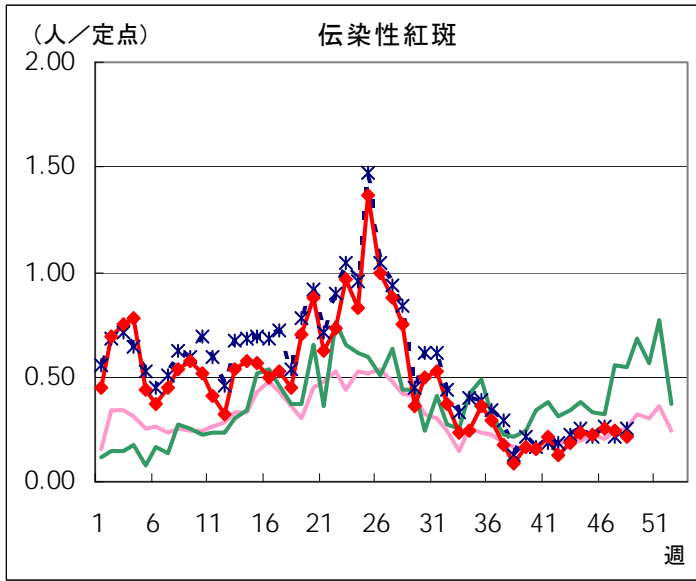
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		0.33		0.25		
中央区				0.40		
みなと	0.17	0.17		0.11		
新宿区	0.75		0.13	0.17		0.50
文京	0.50					2.00
台東	1.25					
墨田区	0.20		0.20			
江東区	0.11					
品川区						
目黒区	0.20			0.13		
大田区	0.77		0.08			
世田谷	0.63		0.31	0.24		
渋谷区	0.25					
中野区	0.71		0.14	0.27		
杉並	0.30	0.10		0.13		3.00
池袋						
北区	0.43					
荒川区	0.25	0.25	0.50			
板橋区	0.10		0.10	0.06		
練馬区	0.46		0.08	0.10		0.50
足立	0.08		0.08			0.50
葛飾区			0.25	0.15		2.00
江戸川	0.17			0.32		0.50
八王子市	1.82					
町田市			0.38	0.31		
西多摩	0.38					
南多摩	0.33			0.07		
多摩立川	0.29		0.14			
多摩府中	0.24		0.10	0.03		
多摩小平	0.40		0.20			1.50
島しょ						

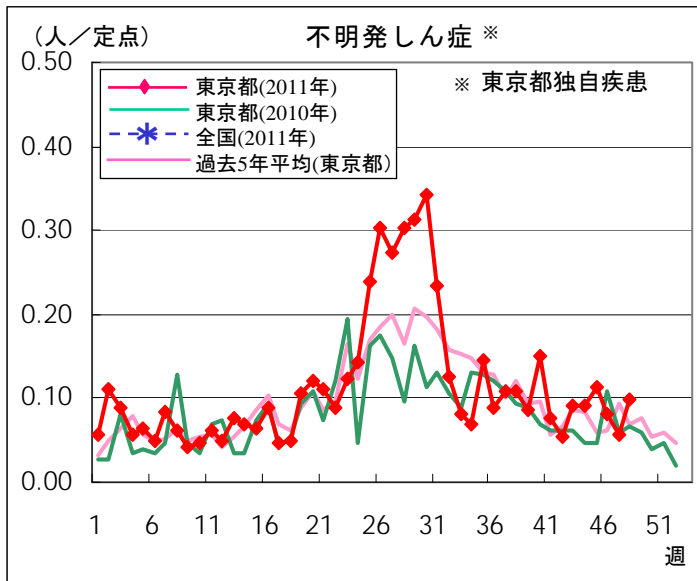
東京都	0.38	0.02	0.10	0.08	-	0.37
-----	------	------	------	------	---	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2011年48週現在

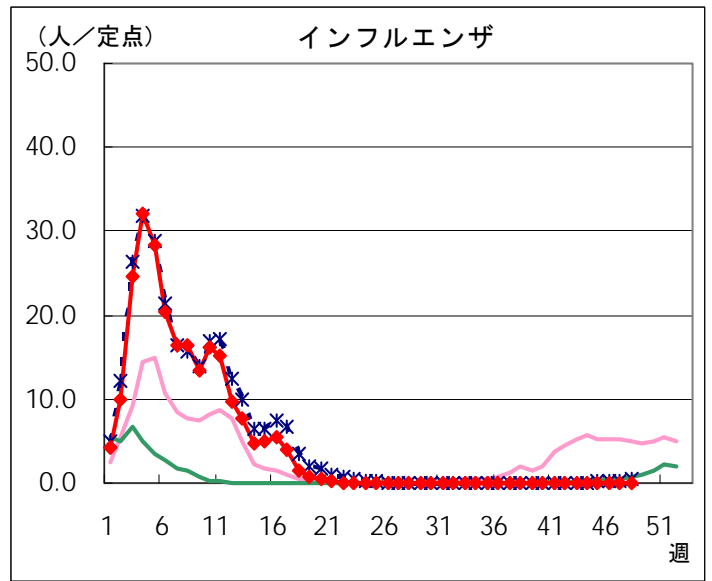
◆ 小児科定点



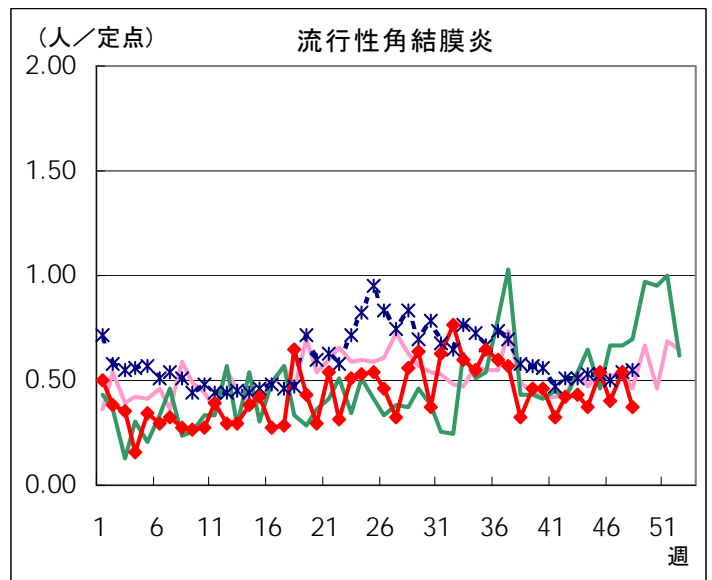
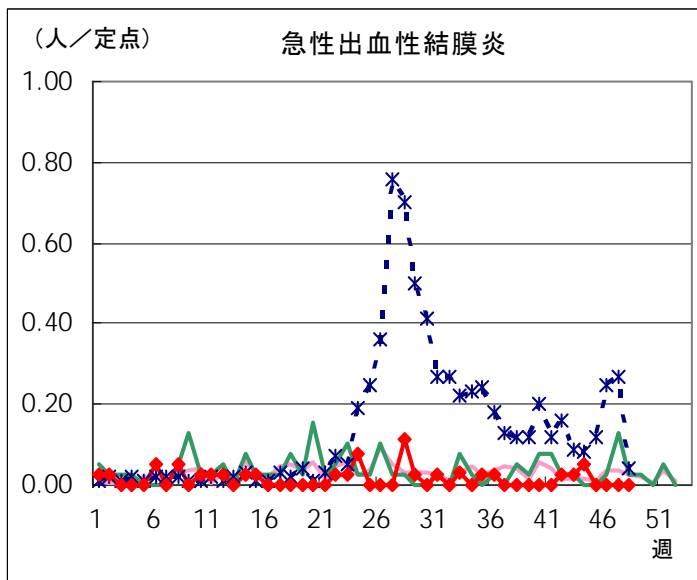




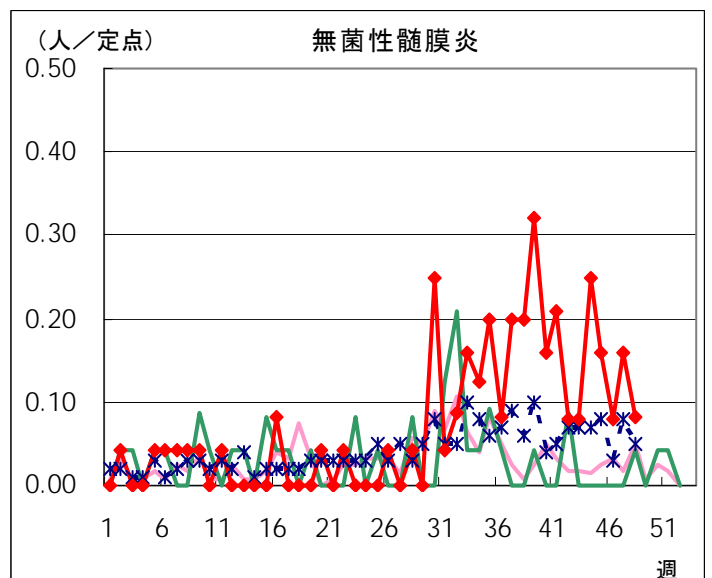
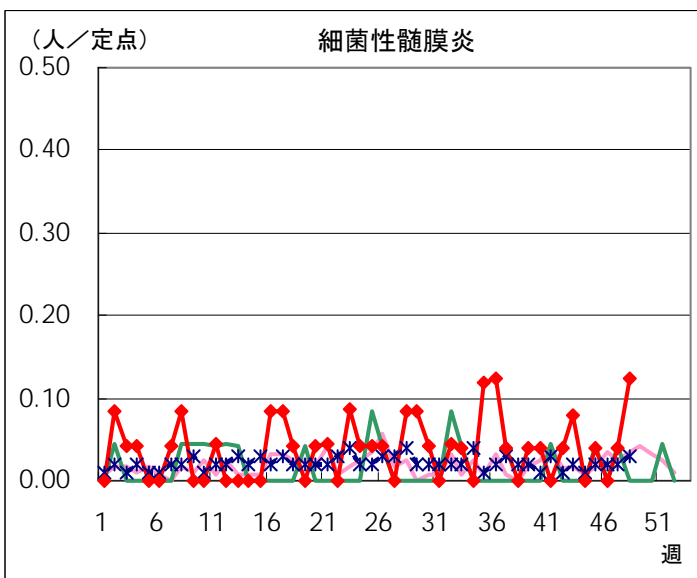
◆ インフルエンザ定点

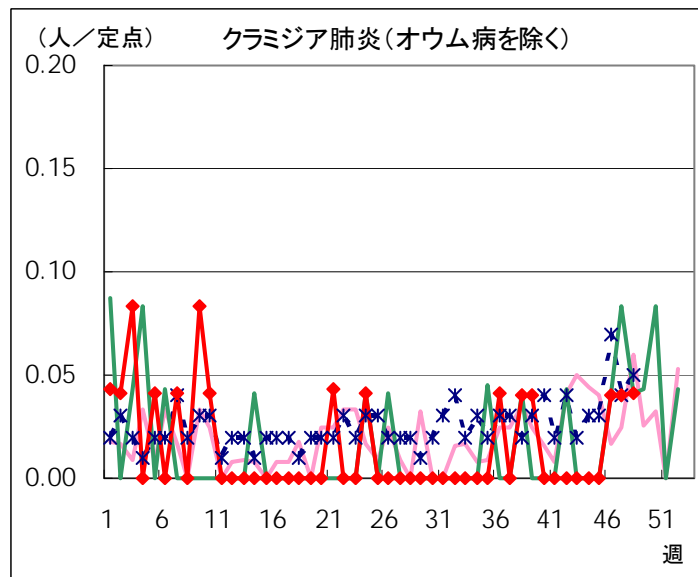
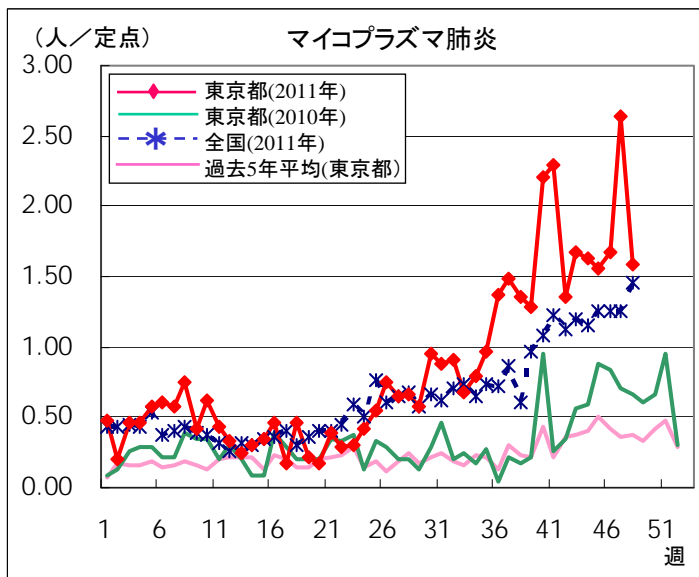


◆ 眼科定点

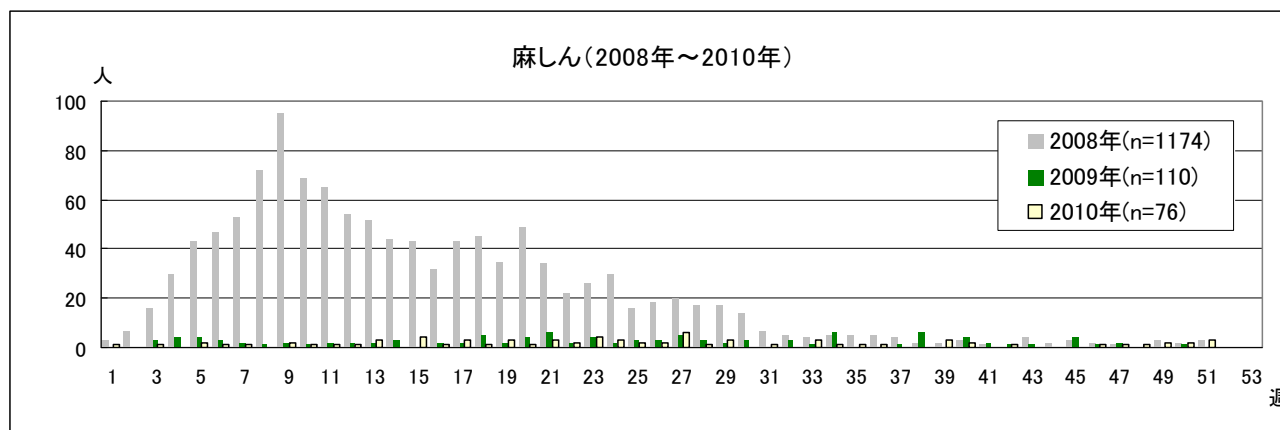
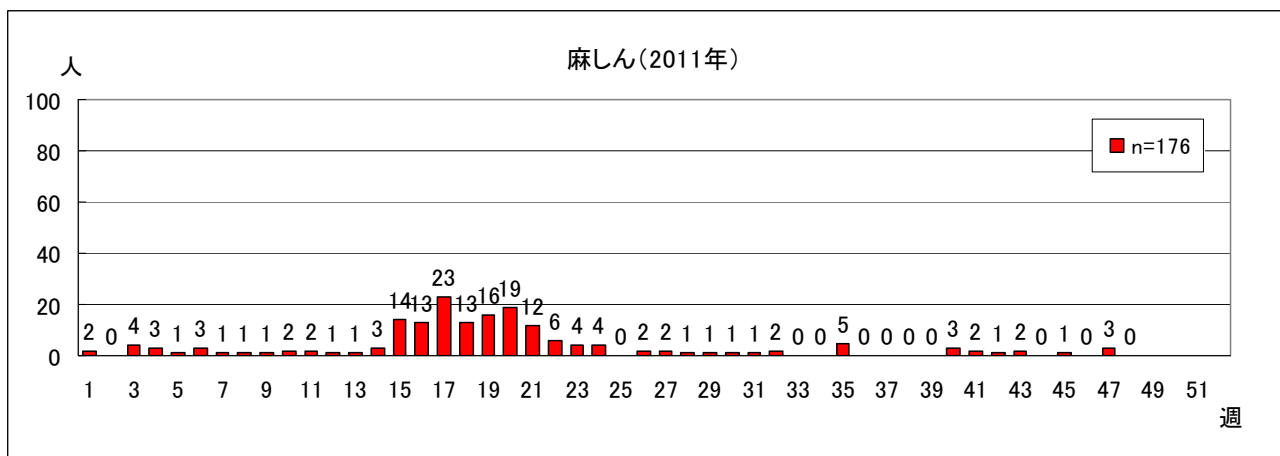


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2011年48週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法	
11/25	不明発しん症	6M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	遺伝子	
11/17	百日咳疑い	6M	鼻汁	百日咳菌	遺伝子	
				肺炎レンサ球菌(血清型:23型)	分離同定	
11/17	百日咳疑い	7M	鼻腔拭い液	メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラーゼ:IV型) (毒素:TSST-1産生)	分離同定	
11/17	百日咳疑い	8M	鼻汁	百日咳菌	遺伝子	
				メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラーゼ:VII型)	分離同定	
11/17	百日咳疑い	10M	後鼻腔拭い液	肺炎レンサ球菌(血清型:15型)	分離同定	
11/22	アデノウイルス性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子	
11/24	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス RSウイルス		
11/16	手足口病	2	咽頭拭い液	アデノウイルス 単純ヘルペスウイルス 1型		
11/22	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型		
11/19	不明発しん症 急性扁桃腺炎	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型		
11/22	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	ライノウイルス、RSウイルス		
11/19	手足口病	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス		
11/16	不明熱	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス		
11/17	百日咳疑い	3	鼻汁	百日咳菌		
11/18	百日咳疑い	4	咽頭拭い液	百日咳菌		
11/18	肺炎	4	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア		
11/18	ウイルス性発しん症	4	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型		
11/16	不明熱	4	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス		
11/18	溶連菌感染症	4	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:4型、毒素:SPE-B+C産生)		分離同定
11/16	咽頭結膜熱	5	咽頭拭い液	アデノウイルス		遺伝子
11/22	溶連菌感染症	6	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:22型、毒素:SPE-B+C産生) メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラーゼ:V型)		分離同定
11/15	マイコプラズマ肺炎	7	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア		遺伝子
11/18	急性気管支炎	7	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア		

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/11	溶連菌感染症	8	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:4型、毒素:SPE-B+C産生) メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラゼ:IV型) (毒素:TSST-1産生)	分離同定
11/18	溶連菌感染症	8	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
11/17	インフルエンザ	11	咽頭拭い液	インフルエンザウイルス AH3型 ※1	
11/17	インフルエンザ	12	咽頭拭い液	インフルエンザウイルス AH3型 ※2	
11/18	溶連菌感染症	14	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:UT、毒素:SPE-B産生)	分離同定
11/17	流行性角結膜炎	47	結膜拭い液	アデノウイルス	遺伝子
11/24	RSウイルス感染症	記載なし	鼻汁	RSウイルス、ライノウイルス	

※1、※2 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。
但し、検体受付日が異なるため、※1は46週、※2は47週に該当する。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型*	AH3型	B型	AH1pdm09*型
47週	0	1 ***	0	0
2011-2012年 シーズン累計**	0	5	2	0

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2011-2012シーズンの開始は第36週(2011年9月5日～9月11日)

*** 上記「病原体検出状況」の※2を参照。

◇定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
世田谷	1	0	0	1	
中野区	2	0	1	2	
合 計	3	0	1	3	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2011年							
		40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週
ウイルス	アデノウイルス	3		3	1	7	3	3	8
	ライノウイルス	6	4	5	9	7	11	11	6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群	1							
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	8	9	12	13	8	5	3	1
	単純ヘルペスウイルス			2					1
	水痘・帯状疱疹ウイルス	2		1					
	ヘルペスウイルス6/7	1	3		4	3	9	2	4
	EBウイルス			3	5	2	1	1	
	サイトメガロウイルス	1			1	1			
	ムンプスウイルス	1	3	2			1	4	
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19				1			2	
	RSウイルス	3	6	1	1		2	4	3
	ノロウイルス				2	1	3	1	
	ロタウイルス						1		
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3		1					3	1	
インフルエンザウイルスB				1			1		
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス						1	1		
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ			1					
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌						2	2	1
	百日咳	1	3	1	1			4	
	マイコプラズマ	2	3	1	1		1	3	
	その他の細菌	4	5	2	2		1	5	1
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2011年40週～2011年47週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数		8	46	93	28	40	3	8	5	2	20	1	35	16	4	1	1	85	
ウイルス	アデノウイルス		2	6	2		3		2		3		1	1				8	
	ライノウイルス		7	25	3			1	1		3		6	2	1			10	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																	1	
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス		4	8		10				2	16		7						12
	単純ヘルペスウイルス										2		1						
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														3				
	ヘルペスウイルス6/7										2		14						10
	EBウイルス					1						1	4	2				1	3
	サイトメガロウイルス												2						1
	ムンプスウイルス													9					2
	麻疹しんウイルス																		
	風しんウイルス																		
	パルボウイルスB19													2				1	
	RSウイルス		1	15								1							3
	ノロウイルス					7													
	ロタウイルス					1													
	インフルエンザウイルスAH1																		
	インフルエンザウイルスAH3		5																
インフルエンザウイルスB		2																	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス					2														
細菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ				1														
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌							5											
	百日咳		10																
	マイコプラズマ			11															
	その他の細菌		15	2				2										1	
その他の病原体																			